

12/5

## 音楽交流 日南OTOまつり



町内外から音楽愛好家が集まるイベント「にちなんOTOまつり」が今年も開催されました。12組の団体や個人が次々に発表され、雪の降る日でしたが会場内は熱く盛り上がりました。今回初出演の「大入坂810」は矢戸のいきいき百歳体操の仲良しグループによる合唱で、「かあさんの唄」など3曲を披露しました。ほかにも町民や町にゆかりのある出演者たちが、日ごろの練習の成果を発揮しました。

12/9

## 生産者さんと一緒に 日南中 和牛給食



地産地消の良さと課題、また生産者の思いを知ることによって自分にできることを考えることを目標に日南中で実施された、和牛給食。初めに阿毘縁の畜産農家石橋弘充<sup>いしはらひろみつ</sup>さんを迎えて、仕事の内容や生産にかける思いなどの授業を受けました。その後、実際に給食で大事に生産された和牛を味わいました。石橋さんからは「将来、中学生の皆さんに日南牛を作り上げる仲間となってほしい」とメッセージを送りました。

12/29

## 餅ガチ押し企画 もちふえす開催



町産の餅を売り出すため、佐藤由季奈<sup>さとう ゆきな</sup>さんと加藤智子<sup>かとう ともこ</sup>さんの二人がアツアツの餅を提供する「にちなんもちふえす」。道の駅「にちなん日野川の郷」の屋外通路で炭火を起こして焼いた餅を、いろいろな食べ方で楽しむことができます。この日は、道の駅も「おでん&もち巾着」で出店し、初めての2店舗開催となりました。佐藤さんは「たくさんの方が訪れてくださりとても忙しかったが、とても楽しかった」と話しました。

12/12

## 山里Loadにちなん イチョウ特別授業



町の観光・移住定住促進などの役割を担う一般社団法人「山里Loadにちなん」が、日南小の3年生に日野上の大イチョウについて特別授業を行いました。小学生は11月22日にイチョウを見に行き、実物を思い浮かべながら「なんで葉の色が変わるんですか?」「大イチョウは何歳ですか?」などの質問をしていました。また、樹木医のことや入場料のことなど、観光資源としての今後を見据えたお話もありました。